

経緯

これまでの取組：シートバック（座席背もたれ部）後面への緩衝材の追加、
シートバックの高さ変更

残された課題：幼児に適したシートベルトの開発・実用化



＜幼児専用車＞

＜幼児に適したシートベルトの課題＞

□ 不適切使用防止（肩ベルト・長さ調整）



＜不適切使用例＞

□ 幼児による操作性（自身での脱着）

□ 衝突時/横転時の安全性確保



＜幼児用シートベルトを装着する効果＞

※左：シートベルト有り 右：シートベルト無し
(90°でも乗員保持) (20°で乗員転落)

＜対応（ガイドラインが示す主な要件）＞

✓ 扱いやすい**2点式**の巻取り装置付

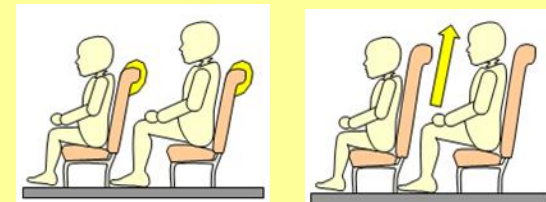
巻取り装置
(リトラクタ)



＜ガイドラインで示す幼児用シートベルトの例＞

✓ 一般的なシートベルトより**小さいサイズと操作力**

✓ 取付部の**強度は一般的なシートベルトと同様** ✓ **シートバックの対策**も合わせて運用



＜シートバックの対策＞